

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

あんしん、あんぜん、そしておいしいお弁当を
これからもつくり続けるために、
弊店は持続可能な取り組みを行っています。

食育や乱獲を防ぐための情報発信

SNSを通じ食育や乱獲といった情報面の発信を行っています。
また、稚魚の放流はじめ海産資源の保護活動を通じ、将来的にも安定的な食材供給を目指す活動を行っています。
更に、自治体と協力したイベントを通じ、地元食材をアピールするなどの啓もう活動を行い、それらを美味しくいただくことで、無駄のない食文化の育成を目指しています。

生態系に配慮した容器

お弁当に使用されるエコウッド容器の主な素材は、「ファルカタシンゴン材」と呼ばれる成長が早い木材です。この素材は再生可能で環境に優しい特性を持っています。
大きな特徴としては、短期間で成長するため、水資源の削減はじめ持続可能な資源として注目されています。つまり、素材のライフサイクル全体で見ても、環境に中立的な影響を与えることが期待されます。

カーボンオフセット効果のある容器

もう一つ、ファルカタ材は植林から成長する過程でのCO₂吸収量が多く、逆に焼却処分された場合は少ないCO₂排出量で焼却処分されるため、カーボンオフセットの効果を果たします。
また、天然素材で作られているため、自然に分解されて土に還り、廃棄後も環境に負担をかけにくい商品です。
そして更には、保管や輸送の際にスペースを節約できるため、物流にかかるCO₂も削減されます。

フードロスを意識した商品開発

2021年「どこでも駅弁」という冷凍弁当のシリーズを発売し、従来の商品を冷凍し商品化することに成功いたしました。
日持ちしないお弁当を長期保存でき、自然解凍でもおいしく食べられる商品の開発を行い、フードロスだけでなく、災害時の非常食としても活用できるよう、保管時のサイズや形状にもこだわりを持たせた商品となっております。

デジタルトランスフォーメーション

販売管理システムをはじめとするDXの活用で、在庫管理、仕入れ調整、生産管理、販売管理、フードロスの削減、収益の還元、といったことを通じサステナブルな共生を図れるよう取り組んでおります。
また、勤怠管理システムや精算管理システムなどの導入により、従業員の働き方を効率化し、ワークライフバランスの充実を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs 達成に向けた宣言内容

株式会社淡路屋

<p>目指すゴール</p>	 <p>14. 海の豊かさを守ろう</p>				
<p>目指すゴールと自社の活動の関係</p>	<p>主原料の乱獲により、不漁が問題となり、価格の高騰、海産資源の枯渇などの問題が起こり、地元を代表する海産物に大きな影響が出たことを契機に、この問題の取り組みを実施。</p>				
<p>達成に向けた具体的な取り組み内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="560 1236 695 1375"> <p>【概要】</p> </td> <td data-bbox="695 1236 1477 1375"> <p>『一般社団法人 明石観光協会』とのコラボレーション商品を開発。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="560 1375 695 1610"> <p>【詳細】</p> </td> <td data-bbox="695 1375 1477 1610"> <p>当社看板商品を利用し、新たにイベント用の商品を開発、限定商品として発売。売上の一部は、明石だこの保護など、明石の海の豊かさを守り育む為の活動に役立てられる。</p> </td> </tr> </table>	<p>【概要】</p>	<p>『一般社団法人 明石観光協会』とのコラボレーション商品を開発。</p>	<p>【詳細】</p>	<p>当社看板商品を利用し、新たにイベント用の商品を開発、限定商品として発売。売上の一部は、明石だこの保護など、明石の海の豊かさを守り育む為の活動に役立てられる。</p>
<p>【概要】</p>	<p>『一般社団法人 明石観光協会』とのコラボレーション商品を開発。</p>				
<p>【詳細】</p>	<p>当社看板商品を利用し、新たにイベント用の商品を開発、限定商品として発売。売上の一部は、明石だこの保護など、明石の海の豊かさを守り育む為の活動に役立てられる。</p>				

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略。世界が抱える問題を 17 の目標と 169 のターゲットに整理したもの (2015 年 9 月に国連で採択)。

2030 年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGs を実現するための役割を担っている。



ひょうご SDGs

ひょうご産業SDGs推進宣言事業 登録証

株式会社 淡路屋 様

貴社を「ひょうご産業SDGs推進宣言企業」として登録します。

2022年11月24日

公益財団法人
ひょうご産業活性化センター

No. 00180



HYOGO SDGs



ひょうご産業 SDGs 認証事業
アドバンストステージ
認証書

企業名 **株式会社 淡路屋**

認証期間 2025年1月10日 ~ 2028年3月31日

貴社を「ひょうご産業 SDGs 認証企業」として認証します。

2025年1月10日

兵庫県知事 **齋藤元彦**

No. 00180